

科目名		担当教員	
介護概論		後藤 美恵子	
科目コード	単位数	履修方法	配当年次
CL2065	2	RorSR (講義)	1年以上



科目の概要

■科目の内容

わが国における高齢者の全体像を理解し、社会保障制度である介護保険制度の創設の背景と目的を理解し、介護保険制度の見直しの背景、目的及び基本的視点について理解する。さらに、社会福祉の基本理念を踏まえた上で、人としての尊厳を重視した生活支援のあり方について専門的観点を習得すると共に、専門職としての介護理念を構築することを目的としています。

【教員等の実務経験による指導内容】

高齢者介護総合センターでのケースワーカーやケアワーカー、ケアマネージャーとしての実践経験をいかし、高齢者福祉施策・制度と関連させ人としての尊厳の観点から介護のあり方について、臨床場面から考えさせる。

■到達目標

- 1) 介護を取り巻く社会的背景について説明できる。
- 2) 「介護」をどのように定義づけるのか、介護の概念について説明できる。
- 3) 介護の範囲の考え方と専門性に求められる資質について説明できる。
- 4) 介護過程の仕組みについて説明できる。
- 5) 認知症の原因と症状を踏まえ、認知症高齢者の対応方法について説明できる。
- 6) 高齢者の終末期の特徴とケアのあり方について説明できる。

■学位授与の方針（ディプロマポリシー）との関連

とくに「人と社会の理解力」「倫理実践力」を身につけてほしい。

■科目評価基準

レポート評価 60%+スクーリング評価 or 科目修了試験 40%

■教科書・参考図書

【教科書】

福祉臨床シリーズ編集委員会編『社会福祉士シリーズ 13 高齢者に対する支援と介護保険制度（第5版）』
弘文堂、2019年

（最近の教科書変更時期）2025年4月

（スクーリング時の教科書）上記教科書を参考程度に使用します。

※テキストを持っていない場合でも受講において支障はありません。

【参考図書】

- 1) 渡辺 長編『外国人介護士と働くための異文化理解』大阪大学出版会、2022年
- 2) 黒澤貞夫著『介護福祉の「専門性」を問い直す』中央法規出版社、2018年
- 3) 鬼崎信好著『高齢者介護サービス論：過去・現在・未来に向けて』中央法規出版、2014年
- 4) 老人保健福祉法制研究会編『高齢者の尊厳を支える介護』法研、2003年

スクーリング

■スクーリングで学んでほしいこと

わが国における高齢化社会における介護の社会的背景を理解し、現代社会における高齢者の人生を支える上での重要となる介護の概念、さらに、社会福祉の基本理念を踏まえた上で、人としての尊厳を重視した高齢期の生活支援のあり方についての理解を深化させ、介護とは何か、その本質を再考する。

■講義内容

回数	テーマ	内容
1	社会的背景	介護の社会的背景
2	介護の概念	介護の概念と生活支援
3	介護の専門性	介護の範囲と専門性
4	介護過程	ケアマネジメントにおける介護過程
5	認知症高齢者①	基本症状とBPSD
6	認知症高齢者②	認知症高齢者の理解と支援
7	終末期ケア	高齢者の終末期の特徴とケア
8	まとめ	
9	スクーリング試験	

※オンデマンド・スクーリングでは、上記の講義内容と異なる場合があります。

■講義の進め方

パワーポイントと配付資料をもとに講義を進める。

■スクーリング 評価基準

授業への参加状況 20% + スクーリング試験 80% (持込可)

試験は単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容を踏まえた上で、試験課題に沿って自身の見解をどれだけ論述できるかを問います。

■スクーリング事前学習 (学習時間の目安：5～10時間)

『高齢者に対する支援と介護保険制度』の第2章「高齢者の特性と疾病」、第3章「少子高齢社会の現状と動向・課題」、第4章「高齢者の生活実態と福祉・介護ニーズ」、第5章「介護の概念と介護予防」の中の1.介護の概念、2.介護の理念と倫理、3.介護過程の概要、第6章「認知症ケアの概況」、第7章「死と終末期ケア」をスクーリング受講前に読んでおいてください。

レポート学習

■在宅学習 15のポイント

回数	テーマ	学習内容・キーワード	学びのポイント
1	<p>高齢者福祉制度の発展過程</p> <p>明治維新以前の高齢者福祉制度 (第1章1)</p> <p>明治維新から老人福祉法成立まで (第1章2)</p>	<p>・明治維新以前から老人福祉法成立までの高齢者福祉制度を理解する。</p> <p>キーワード：恤救規則、家制度、慈善事業、救護法、社会事業、生活保護法</p>	<p>・明治維新以前から老人福祉法成立までの高齢者福祉制度を理解し、説明できるようにしましょう。</p>
2	<p>老人福祉法制定から現代まで (第1章3)</p> <p>今日の高齢者福祉制度 (第1章4)</p>	<p>・老人福祉法制定から現代までの高齢者福祉制度を理解する。</p> <p>キーワード：老人福祉法、老人福祉施設、在宅福祉サービス、福祉元年、老人保健法、長寿社会対策大綱</p>	<p>・老人福祉法制定から現代までの高齢者福祉制度を理解し、説明できるようにしましょう。</p>
3	<p>介護保険制度の仕組み</p> <p>介護保険制度創設の背景と経過 (第8章1)</p> <p>介護保険制度の枠組み (第8章2)</p>	<p>・介護保険制度創設に至る流れを把握し、制度創設の背景・意義を理解する。</p> <p>・介護保険制度の目的、保険者、被保険者、保険給付と利用できるサービスを理解する。</p> <p>キーワード：介護保険制度の創設、介護保険制度の目的・理念、介護保険法改正、被保険者、保険料、財源構成、保険給付</p>	<p>・介護保険制度創設に至る流れを把握し、制度創設の背景・意義を理解し、生命できるようにしましょう。</p> <p>・介護保険制度の目的、保険者、被保険者、保険給付と利用できるサービスを理解し、説明できるようにしましょう。</p>
4	<p>介護保険制度の利用 (第8章3)</p>	<p>・介護保険制度の利用手続き、給付の枠組みと費用負担を理解する。</p> <p>キーワード：要介護認定、介護支援、利用者負担</p>	<p>・介護保険制度の利用手続き、給付の枠組みと費用負担を理解し、説明できるようにしましょう。</p>
5	<p>介護保険サービス (第8章4)</p>	<p>・介護保険サービスについて、居宅サービス、施設サービスの基本的枠組みを理解する。</p> <p>キーワード：居宅サービス、施設サービス</p>	<p>・介護保険サービスについて、居宅サービス、施設サービスの基本的枠組みを理解し、説明できるようにしましょう。</p>
6	<p>地域支援事業 (第8章5)</p>	<p>・地域支援事業創設の背景、地域支援事業の内容を理解する。</p> <p>キーワード：介護予防・日常生活支援総合事業、包括的支援事業、任意事業</p>	<p>・地域支援事業創設の背景、地域支援事業の内容を理解し、説明できるようにしましょう。</p>

7	権利擁護の仕組み (第8章6)	<ul style="list-style-type: none"> 措置制度から社会保険方式に転換し福祉サービスの権利見解を変えたことを踏まえ、制度利用に関する権利擁護の仕組みを理解する。 <p>キーワード：審査請求、苦情処理、サービス情報の公表制度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 措置制度から社会保険方式に転換し福祉サービスの権利見解を変えたことを踏まえ、制度利用に関する権利擁護の仕組みを理解し、説明できるようにしましょう。
8	介護保険制度の運営 介護保険における組織及び団体の役割と実際 (第9章1)	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険運営に関わる公私それぞれの組織、団体の役割を理解する。 <p>キーワード：国及び地方公共団体の責務、市町村の役割、国民健康保険団体連合会、社会保険診療報酬支払基金、指定サービス事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険運営に関わる公私それぞれの組織、団体の役割を理解し、説明できるようにしましょう。
9	介護報酬 (第9章2)	<ul style="list-style-type: none"> 介護報酬の仕組み、介護報酬の推移と改正のポイントを理解する。 <p>キーワード：介護報酬の請求、支払い方法、介護報酬の改定、算定方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> 介護報酬の仕組み、介護報酬の推移と改正のポイントを理解し、説明できるようにしましょう。
10	介護保険法における専門職の役割 (第9章3)	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度の運営、サービス提供にかかわる専門職の職種の法的定義と介護保険サービス提供における役割を理解する。 <p>キーワード：介護支援専門員、介護職員、医師、看護師、理学・作業療法士、その他の専門職</p>	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度の運営、サービス提供にかかわる専門職の職種の法的定義と介護保険サービス提供における役割を理解し、説明できるようにしましょう。
11	介護保険法におけるネットワークおと実際 (第9章4)	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険法における専門職の連携を理解する。 <p>キーワード：認定調査員、介護認定審査会、介護サービス計画作成</p>	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険法における専門職の連携を理解し、説明できるようにしましょう。
12	地域包括支援センターと地域 地域包括支援センターの制度と役割 (第10章1) 地域包括支援センターの機能と組織体制 (第10章2)	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターの創設の背景と経緯、及び概要を理解する。 地域包括支援センターの基本機能と組織体制を理解する。 <p>キーワード：地域包括支援センターの目的・機能・組織、第1号介護予防支援事業、包括的支援事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターの創設の背景と経緯、及び概要を理解し、説明できるようにしましょう。 地域包括支援センターの基本機能と組織体制を理解し、説明できるようにしましょう。
13	地域包括支援センターの現状 (第10章3) 地域包括ケア (第10章4)	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターの設置、運営状況の現状を理解する。 高齢者の地域における自立生活を支援する医療・保健・福祉の連携・統合による地域包括ケアシステムを理解する。 <p>キーワード：地位包括支援センターの運営・活動、地域包括ケア</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターの設置、運営状況の現状を理解し、説明できるようにしましょう。 高齢者の地域における自立生活を支援する医療・保健・福祉の連携・統合による地域包括ケアシステムを理解し、説明できるようにしましょう。

14	介護の概念と介護予防	<ul style="list-style-type: none"> ・介護のニーズの複雑化・多様化に伴う現在の介護に求められる機能・役割を理解する。 ・介護の専門性を支え理念と倫理を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護のニーズの複雑化・多様化に伴う現在の介護に求められる機能・役割を理解し、説明できるようにしましょう。 ・介護の専門性を支え理念と倫理を理解し、説明できるようにしましょう。
	介護の概念 (第5章1)	キーワード: 介護の概念、介護の理念、自立支援	
15	介護過程の概要 (第5章3)	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉の理念や倫理的な視点に基づいて、利用者が望む生活の実現に向けた介護過程の意味と意義を理解する。 ・高齢者を介護することの意味を踏まえ、介護予防の概念を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉の理念や倫理的な視点に基づいて、利用者が望む生活の実現に向けた介護過程の意味と意義を理解し、説明できるようにしましょう。 ・高齢者を介護することの意味を踏まえ、介護予防の概念を理解し、説明できるようにしましょう。
	介護予防 (第5章5)	キーワード: 介護サービス計画、介護過程、介護予防	

■レポート課題

1 単位め	介護保険制度までの高齢者福祉制度の発展過程を踏まえ、介護保険制度の概要について整理し、その課題について自身の考えを具体的に論述しなさい。
2 単位め	「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。

※提出されたレポートは添削指導を行い返却します。

■アドバイス

介護概論は、2009年度の社会福祉士養成課程におけるカリキュラム及び教科内容の見直しに伴い「高齢者に対する支援と介護保険制度」という枠組みに統合されました。本学では、「高齢者に対する支援と介護保険制度」は高齢者福祉論と介護概論の2科目で構成された経緯があります。したがって、論述式レポート作成に当たっては、高齢者福祉論と関連づけて取り組むことでより理解が深まると思います。

論述式レポート作成に当たっては、テキスト、参考文献等の内容を踏まえ自身の考えを書いてください。

【1 単位めアドバイス】

介護保険制度の施行は、従前の老人福祉のあり方を、根本から変更させたといえます。テキスト第1章「高齢者福祉制度の発展過程」を踏まえた上で、第8章「介護保険制度の仕組み」、第9章「介護保険制度の運営」、第10章「地域包括支援センターと地域」の介護保険制度の概要を整理してください。さらに、現行の介護保険制度の課題を自身がどのように捉えたのか、今後の介護保険制度の展望を視野において具体的にまとめてください。

【2 単位めアドバイス】

教科書をよく読み、「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。

科目修了試験

■評価基準

- 1) 出題された課題の内容について理解できているか。
- 2) 課題に対する解答が指定のテキストの内容を踏まえているか。

- 3) テキストの内容を踏まえて、課題に対する自身の視点で考察がされている。
- 4) 記述の分量が、800 字程度以上書かれているか。